

# 新潟大学経済学部への講師派遣について

【日 時】 平成29年6月13日(火)

【場 所】 新潟大学経済学部  
(五十嵐キャンパス)

【科 目】 「新潟大学経済学会」の講演会

【説明者】 内閣府地方分権改革推進室 参事官 宍戸 邦久

【参加者】 経済学部、法学部の教員、学生など63名



## 【概 要】

○小池信之教授の進行の下、「地方分権の最前線」と題し、地方分権改革のこれまでの取組、提案募集の概要など最新の状況、地方分権改革による成果事例を講義した。

○参加者である学生等からは、

・提案募集方式による地方団体からの提案について、実現できなかった項目にはどのようなものがあるのか。その理由は何か。

などの質問が寄せられ、活発な意見交換が繰り広げられた。

○そもそもなぜ地方分権改革が進められたか、国民・住民にどのような成果を還元できたのか、地域振興策や地方自治を学んでいる学生が根本に立ち返って考える良い機会となった。

